

これまでの利用実態から現状に合わせた利用体系への見直しについて

※資料 1 「文化創造センター 利用料金の改定（案）について」 2. 見直しの視点・考え方（4）

【施設利用料金】

① 入場料区分

劇場区分	その他の室		劇場区分	その他の室
無料～1,000円	～1,000円	⇒	1,000円未満	無料
1,001円～4,000円	1,001円～		1,000円～3,000円未満	有料
4,001円～			3,000円以上	

→ 収益性のある事業に対し、相応の負担を求めるため。

② 貸出可能時間

午前 9 時～午後 10 時 30 分	⇒	午前 9 時～午後 10 時
---------------------	---	----------------

→ 利用者に安全に利用いただくとともに、不測の事態に備えるため。

③ 午前：午後：夜間区分の負担割合

午前 (3h) : 午後 (4h) : 夜間 (4.5h) 20% : 35% : 45%	⇒	午前 (3h) : 午後 (4h) : 夜間 (4h) 3/11 (約 28%) : 4/11 (約 36%) : 4/11 (約 36%)
--	---	---

→ 貸出可能時間の見直しに伴い、夜間区分の時間数に変更が生じるため。

④ 長時間利用割引

午前と午後、午後と夜間、全日 … 5% の割引	⇒	割引なし
-------------------------	---	------

→ 必要とするそれぞれの時間区分の費用負担をお願いし、より多くの利用希望者へ利用機会を提供するため。

⑤ 営利・商業目的利用の割増設定

割増設定無し	⇒	2 倍
--------	---	-----

→ 入場料や参加費は無料であったとしても、営利につながる（＝収益性のある）事業での利用については、相応の負担を求めることとするため。

【備品利用料金】

① 料金単価

→ 現在の社会情勢に即した単価とするため。

② リハーサル、その他練習料金

半額	⇒	全額
----	---	----

→ リハーサルと本番で消耗具合に変わりはないため。